



# 社協だより



赤い羽根 心がつながる 支えあい  
赤い羽根共同募金

## 赤い羽根共同募金

### 『街頭募金』を実施いたしました

今年も10月1日から全国一斉に、赤い羽根共同募金運動がスタートしました。

募金運動の啓発イベントとして、10月6日(金)、アスタラピスタ広川店様にご協力いただき、街頭募金を実施いたしました。

募金活動にご支援・ご協力いただきました皆さまに、心から感謝申し上げます。

※ 赤い羽根共同募金運動の詳細につきましては、2ページに掲載しております。



## ◆◆ 目次 ◆◆

- P. 2 赤い羽根共同募金運動
- P. 3 親子招待会 / 合同金婚式  
福岡県社会福祉大会
- P. 4 令和4年度事業報告
- P. 5 令和4年度決算報告
- P. 6 デイサービスだより  
毎日ちょいトレ! 健康な体づくり
- P. 7 家族介護教室のご案内  
管理栄養士おすすめ! 今日のひとさら
- P. 8 寄付へのお礼  
福祉教育「ともに生きる力を育む」





「じぶんの町を良くするしくみ。」  
**赤い羽根共同募金運動**に  
 ご協力をお願いいたします



**赤い羽根共同募金運動期間**  
 令和5年10月1日～令和5年12月31日

● **赤い羽根共同募金とは**

赤い羽根共同募金は、第二次世界大戦後の1947年に、戦後復興の一助として「国民たすけあい運動」として始まりました。

令和5年に77回目を迎えるこの募金運動は、困りごとを抱える人を“お互いさま”の気持ちで支え、また、私たち自身が暮らしている町をもっと住みよくするための取り組みを、財政面から支援するものとして受け継がれています。

皆さまからお寄せいただきました募金は、地域で支え合う活動を応援する大切な福祉財源となり、私たちの町を「住みよい町」にするための福祉活動に役立てられるほか、近年頻発する自然災害での復興支援にも幅広く活用されております。

「じぶんの町を良くするしくみ。」赤い羽根共同募金に、皆さまのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

地域の寄り合い活動に…



災害時の復興支援に…



● **赤い羽根共同募金の使いみち**

福岡県では、募金の**約75%**が、いただいた市区町村の福祉活動に活用されています。

**じぶんの町を良くするために（約75%）**

- ・高齢者等サロン活動・子育て支援・地域の見守り・訪問活動など

**共同募金運動を推進するために（約12%）**

- ・ポスターやチラシ・募金グッズ等の作成

**災害時のボランティア活動を支援するために（約3%）**

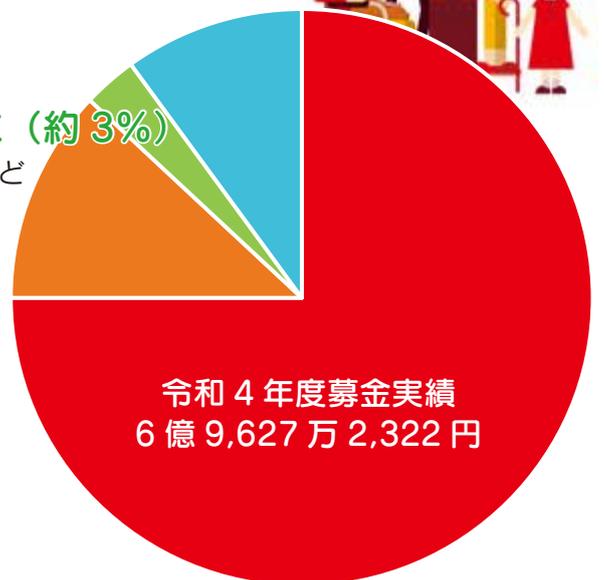
- ・災害時に設置される災害ボランティアセンターの活動支援 など

- ✓ 共同募金会では、災害に備えて募金総額の3%を3年間積み立てており、災害時に被災された方とボランティアセンターの運営支援等に活用しています。

**福岡県を良くするために（約10%）**

福祉施設や圏域の福祉団体等の支援など

- ・福祉施設の車両整備、施設整備
- ・福祉団体の啓発活動
- ・児童福祉施設で生活する子どもたちの進学・就職支援 など



## 令和5年度親子招待会 ～親子で楽しい思い出～

町内のひとり親世帯を対象とした「親子招待会」を、10月28日（土）に開催いたしました。

今年度は、「令和5年7月豪雨」の影響により、開催時期を変更しての実施となり、12名の参加のもと、熊本県阿蘇への日帰り旅行でした。

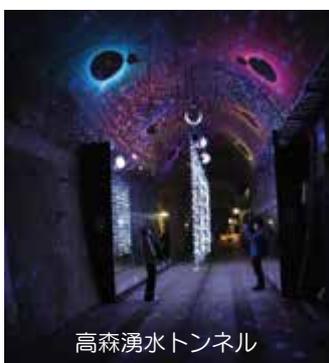
阿蘇ミルク牧場では、採れたばかりの牛乳を使ったバターづくりを親子で体験したほか、ヤギや馬など、たくさんの動物たちとふれあいました。

その後、「高森湧水トンネル」へ移動し、掘り残された岩盤から滝のように流れる水源や、水玉が不思議な動きをする仕掛け噴水“ウォーターパール”を見学し、自然の面白さを体感しました。

親子で笑い合いながら、楽しそうに散策する姿がとても印象的でした。大きくなって素敵な思い出として、心に残る一日になっていたと思います。



阿蘇ミルク牧場「バターづくり」



高森湧水トンネル

## 令和5年度第44回合同金婚式 ～結婚50周年26組のご夫婦をお祝い～

令和5年度第44回合同金婚式を、11月2日（木）料亭扇屋において開催いたしました。26組のご夫婦が出席され、結婚から50年目の節目をお祝いしました。合同金婚式では、記念写真撮影、記念品贈呈等式典を執り行いました。

出席者を代表され、丸山繁高・啓子ご夫妻様が、「楽しいときも苦しいときも、お互いに支えあって今まで過ごしてきました。これからも、健康に留意し、周りへの感謝を忘れず、社会に貢献していけたらと思います。」と、謝辞を述べられると、会場からは大きな拍手が贈られました。

金婚式を迎えられた皆さまに、心からお祝い申し上げます。



記念品贈呈  
丸山日出男・麗子ご夫妻様



お礼の言葉  
丸山繁高・啓子ご夫妻様

## 令和5年度 福岡県社会福祉大会

10月23日（月）クローバープラザ（春日市）におきまして、福岡県社会福祉大会が開催されました。

本大会では、記念講演の他、福岡県において社会福祉の推進に多岐にわたり貢献された方々にたいし、表彰・感謝状の授与が行われ、本年度は広川町より下記の皆さまが表彰されました。

### 【福岡県知事表彰】

田中 仙一 様（民生委員・児童委員）  
清楽茶屋区 「清茶ふれあいサロン」  
太田区 「太田区いきいきサロン」

### 【福岡県知事感謝】

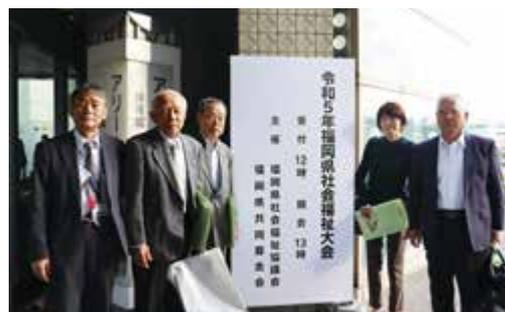
逆瀬谷区 「逆せ谷なかよし会」

### 【福岡県共同募金会会長表彰】

飯田 潤一郎 様（福岡県共同募金会広川町支会理事）

### 【福岡県共同募金会会長感謝】

御手洗 信行 様（福岡県共同募金会広川町支会理事）  
山下 整子 様（福岡県共同募金会広川町支会理事）  
原 徹 様（福岡県共同募金会広川町支会理事）



# 令和4年度 広川町社会福祉協議会事業報告



少子高齢化、核家族化、ライフスタイルの変化など、地域社会の在り方は大きく変容し、様々な生活課題が顕在化しています。加えて、新型コロナウイルス感染症の拡大、物価高騰の影響により、生活課題・地域課題は一層複雑化・複合化しております。

本会は、このような地域生活課題を積極的に捉え、令和4年度本会事業計画に基づき、「ふくしのまちづくり」の実現に向け取り組みを進めました。

## 重点課題

### ① 制度の狭間にある生活課題・地域課題の解決に向けた取り組み

町内社会福祉法人の連携・協働のプラットフォームである「広川町社会福祉法人連絡会」において、制度の狭間にある生活課題・地域課題の解決に向けて協議を進めてまいりました。

食糧支援などの生活困窮者支援、ひとり親世帯・外国人の子育て世帯を応援するリユース事業など、具体的な取り組みにつながっており、引き続き、創意工夫による多様な地域公益活動と、体制づくりを進めてまいります。



### ② みんなが安心して暮らせる地域づくり

～地域包括ケアシステムの構築と地域共生社会の実現～

介護予防や生活支援に取り組む様々な主体との連携・協働による支援体制の構築をめざし、生活支援コーディネーターや認知症地域支援推進員を配置し、「買い物支援」「地域の寄り合い活動支援」「住民主体による生活支援」「認知症理解促進・見守り支援」を重点施策として取り組みました。



### ③ ひとりで抱え込まない体制づくり

～生活困窮者支援、権利擁護の取り組み～

生活福祉資金貸付事業を柱とした生活困窮に関する相談支援、判断能力が不十分な人の暮らしを支援する日常生活自立支援事業に取り組みました。

とりわけ、新型コロナウイルス感染症の影響により、収入の減少や失業等の理由で、生計の維持が困難になった世帯に対し、一時的な生活資金の貸付を行う「生活福祉資金特例貸付」の相談窓口として、その体制を強化し対応してまいりました。



### ④ 質の高い在宅福祉サービスの提供

町介護予防事業と合わせて、総合的な在宅福祉サービスを提供するため、地域に根差した介護サービスの創造に取り組みました。

今後も、高齢者等の在宅での安心した暮らしを支援するとともに、更なる生活課題の解決に向け、取り組みを進めてまいります。



事業報告の詳細につきましては、本会のホームページにて公開いたしております。

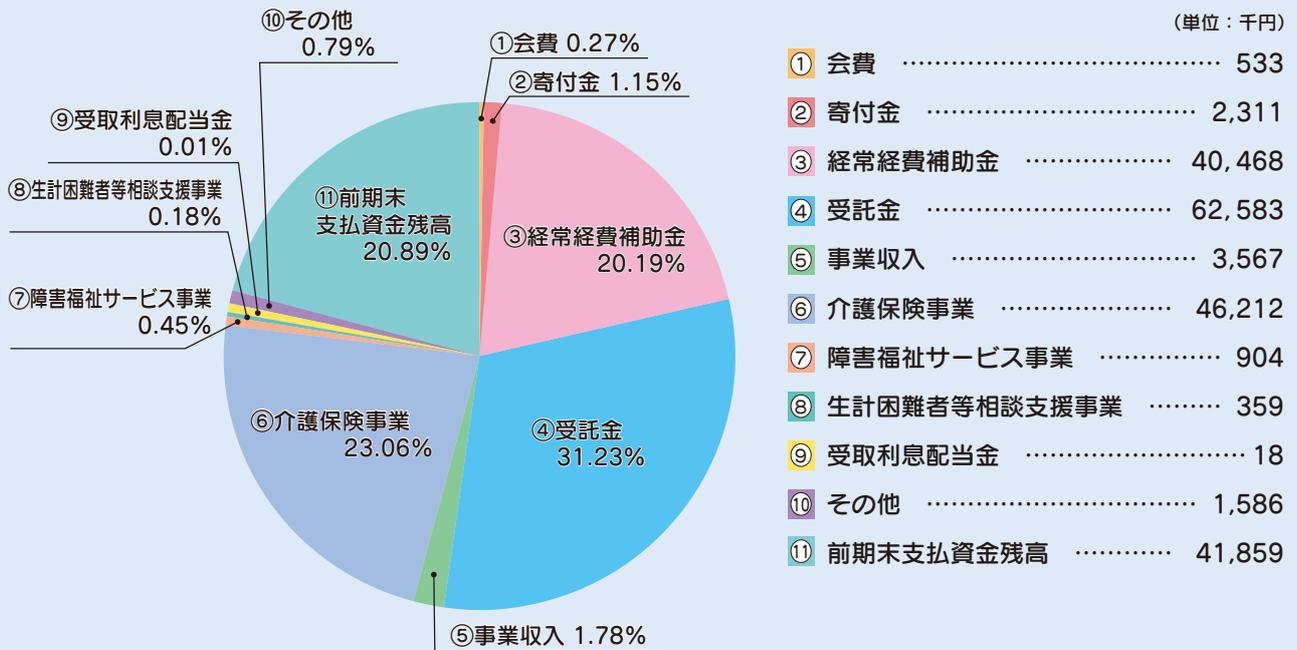


▲社協ホームページQRコード

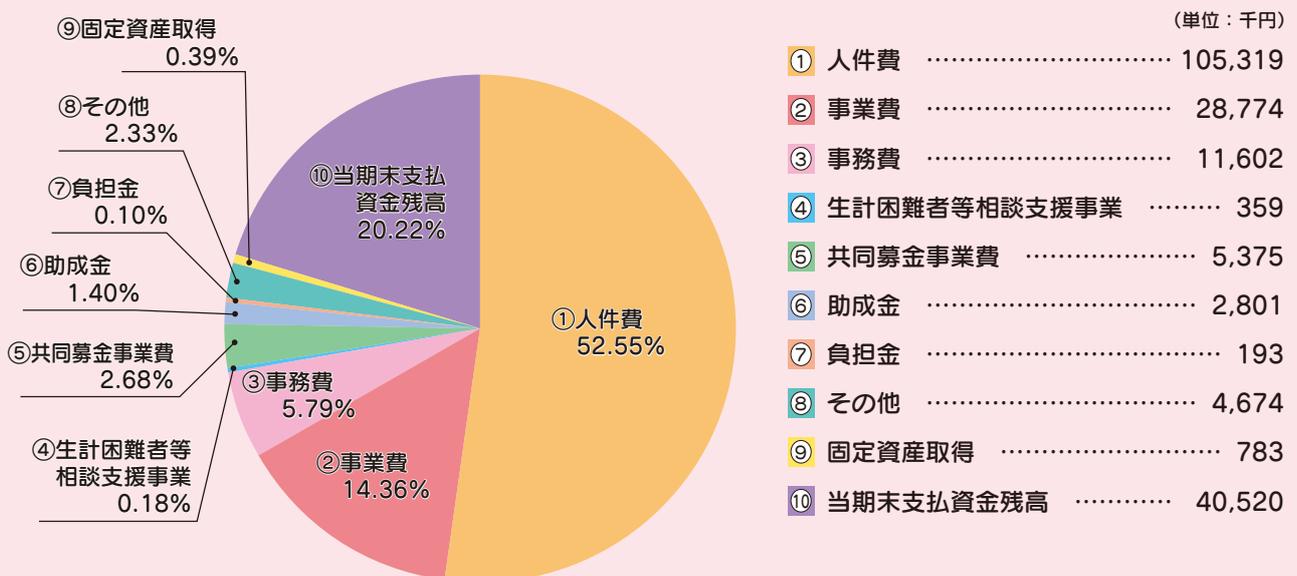
令和5年度におきましても、引き続き、広川町の更なる充実・発展のため、福祉サービスの創造、事業推進に努めてまいります。皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

# 令和4年度 広川町社会福祉協議会決算報告

歳入総額 200,400,000円



歳出総額 200,400,000円



## デイサービスだより



### どら焼きを作りました！

ホットプレートを使って、どら焼きづくりに挑戦しました。

ふっくら焼きあがったどら焼きを見て、皆さまの表情も和み、出来たての温かいどら焼きを、おやつ時間にみんなでいただきました。



自分で作ったどら焼き♡  
みんなでワイワイしながら  
作るのも楽しかね！

### お茶屋さんへお出かけ



有限会社原野製茶本舗様にご協力いただき、レクリエーションの一環として、茶の葉堂にお出かけしました。

縁台に腰掛け、お茶をいただきながら、皆さまとゆっくりとした時間を過ごすことができました。

やっぱり外はよかね。気分も  
晴れやか♡買い物もできて楽  
しかった～！



【問い合わせ先】体験利用・見学を随時受付しております。お気軽にお問い合わせください。  
通所介護事業所 ☎ 0943-32-7072

## 毎日ちよいトレ！健康な体づくり



デイサービスで実際に取り組んでいる健康体操をご紹介します。すきま時間を利用して、楽しく体を動かしましょう。今回は「脇腹伸ばし」にチャレンジ！

#### 【効果】

脇腹伸ばしをすると、普段の生活でこり固まりやすい部位をほぐすことができます。

血行が良くなり、お腹周りが引き締まる・便秘解消へとつながる効果があります。



①息を吸いながら腕を伸ばします。

#### 【ポイント】

写真②のように、息を吐きながら上体を横に倒すときは、前方に傾かないように注意しましょう。

痛みがある方や腕が上がりにくい方は、無理をしないよう出来る範囲で動かしてみてください。



②息を吐きながら横にゆっくり倒します。

知っ得!!

# みんなの くらし講座

～元気に介護を続けるために～



## 【対象】

現在介護をされている方や、これからの介護に備える方など、どなたでもご参加いただけます。

## 【会場】

広川町保健・福祉センターはなやぎの里  
3階 多目的ホール

## 【申込み】

参加を希望される方は下記事務局までお申込みください。  
広川町社会福祉協議会 ☎ 0943-32-3768

令和6年1月19日(金) 13:30～15:00

第1回

## 『介護の基本』

～ 住み慣れた場所でいつまでも ～

講師：九州大谷短期大学  
森永 牧子 氏・小川 理紗 氏

令和6年1月26日(金) 13:30～15:00

第2回

## 『排泄ケア』

～ 安心・爽快!! 大人の紙おむつ ～

講師：大王製紙株式会社  
川上 幸奈 氏

令和6年2月9日(金) 13:30～15:00

第3回

## 『介護者のリフレッシュ』

～ ほっと一息 心身ともに健康で ～

講師：九州大谷短期大学  
森永 牧子 氏・塚本 真由美 氏

## 管理栄養士おすすめレシピ



# 今日のひとさら

さつまいもが美味しくなるこの季節!! サラダにしてみてもいかがでしょうか?

秋に収穫されたさつまいもは、しばらくねかせることで熟成され、甘みが増します。食物繊維が多く、10月から1月頃まで美味しく食べられる旬の時期になります。

## さつまいものサラダ

### 【材料・4人分】

1人分 : 107 kcal, 食塩相当量 0.4g

- ・ さつまいも…………… 170 g (1.5cm角切り)
- ・ きゅうり …………… 50 g (半月切り)
- ・ レーズン …………… 15 g
- ・ クリームチーズ… 40 g (1cm角切り)
- ・ マヨネーズ…………… 25 g (大さじ2)



### 【作り方】

- ①さつまいもを水にさらし、茹でて冷ます (または蒸すか、レンジで加熱する)
- ②きゅうりは一つまみの振り塩をし、絞っておく
- ③レーズンはぬるま湯で戻しておく
- ④クリームチーズは切っておく
- ⑤材料をマヨネーズで和える
- ⑥お好みで塩・こしょうを加える

煮物やお菓子作りなど、色々なお料理に取り入れてみてください♡

## 寄付へのお礼

令和5年10月受付分

社会福祉協議会へのご寄付をいただきました。  
ご厚意に深く感謝申し上げます。

### 〈香典返し寄付〉

ご芳名をご紹介させていただき、故人のご冥福を心からお祈りいたします。

行政区	親族	故人
川瀬	牛島 豊美様	正治様
当条	熊添 竹子様	伸男様
吉常	高鍋 健一様	孝様
清楽茶屋	中村 初子様	一清様

### 〈一般寄付・使途指定寄付〉

大野城市 西村 則康様  
大牟田市 禅曹洞宗 巨福山 金泉寺様  
扇島 郷田 裕敏様  
広川町 笑楽グループ様

## “みんなとともに、自分らしく生きること”～小学校で福祉教育を実施～

### 中広川小学校4年生 車いす体験（6月22日実施）

児童の皆さまから感想文を寄せていただきましたので、ご紹介させていただきます。

友達が車いすを押してくれた時、「進みますよ」と言ってくれたり、ちょうどよい速さで押してくれたりしたことが、とても嬉しかったです。

車いすは、障がいのある人のほかにも、ケガをしてしまった人や高齢者など、いろいろな人が使える物なんだと知りました。車いす体験をして、車いすの大切さがわかりました。

車いすを押す時は、乗っている人が怖くないように、安心してもらえるような声かけを頑張りました。

もし、車いすに乗っている人が道路で困っていたら、声をかけて、その人が行きたい所まで連れて行きたいと思いました。



僕も腕を骨折した時に、先生や友達に助けてもらって嬉しかったので、同じように手助けをしたいです。

僕は、みんなが幸せに暮らせたらいいなと願っているし、これからも困っている人がいたら、お手伝いをしたいと思いました。

